名前

10分　／

5 文の　組み立て

1 つぎの　文の　中で　主語に　あたる　ことばに　――を、じゅつ語に　あたる　ことばには　～～～を　ひきましょう。

やり方　ぼくは、手紙を　書く。

1. 犬が　すなはまを　元気に　走る。
2. りんごは　いちごより　大きい。
3. あした　お父さんが　外国から　帰る。
4. 先週の　しあいに　わたしは　出なかった。
5. ふじ山は　日本で　いちばん　高い　山です。

2 絵に　合う　文に　なるように、□から　ことばを　一つずつ　えらんで　書きましょう。

1

ア　□（主語）　しずむ。

イ　カラスが　□（じゅつ語）。

2

ア　このかばんは　とても　□（じゅつ語）。

イ　□（主語）　かばんを　もち上げた。

おもい　夕日が　ぼくは　とぶ

1学期のまとめも　読書感想文も

Z会 × ちびむすドリル